

がん検診受益者負担導入 について

背景

■概要

市が実施するがん検診は、胃がん、肺がん、乳がん検診について、検診費用の受益者負担を導入済みであるが、行政サービスの受益者という観点から、がん検診受診者間の公平性及び公正性を確保するため、大腸がん、子宮がん検診についても受益者負担の導入を検討。

■現在の受益者負担額

	胃がん検診	肺がん検診 上段：レントゲン 下段：喀痰検査	大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診
平成29年度 自己負担額	1,000円	500円 500円	無料	無料	2,000円

受益者負担導入へ

各市におけるがん検診の受益者負担額

	自己負担額（※1）				
	平成28年9月1日現在（単位：円）				
	胃がん検診	肺がん検診 (胸部レントゲン)	大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診
小金井市	1,000	500	500（※3）	1,000（※3）	2,000
八王子市	1,100	900	700	900	1,800
立川市	900	800	300	1,000	1,000
三鷹市	500	1,000	500	500	1,000
青梅市	500	500	200	500	1,000
府中市	500	500	500	500	500
町田市	-	-	800	1,000	2,800
日野市	800	600	200	800	1,500
東村山市	1,000	1,000	500	1,000	2,000
清瀬市	1,000	1,000	500	1,000	2,000
東久留米市	500	500	500	1,000	1,000
稲城市	1,370	4,150	470	2,110	2,430
あきる野市	1,000	1,000	300	1,000	1,500
平均（※2）	848	1,038	456	943	1,564

※1 自己負担額は単一単価でない場合、平均額等を用いて負担割合を算出

※2 自己負担及び負担割合の平均値は、自己負担導入自治体のみを対象に算出

※3 受益者負担導入後の見直し予定額

★多摩26市中、13市が受益者負担を導入済み

受益者負担導入に伴う受診者数の推移

■本市における胃がん検診・肺がん検診の受益者負担導入前後比較

① 胃がん検診

(単位：人)

	実施日数(日)	申込者数	受診案内者数	定員超過等(うち対象外)	受診者数	受診率
平成26年度	38	1,991	1,928	63	1,572	3.7%
平成27年度	43	2,130	1,952	178(2)	1,579	3.9%
平成28年度	45	2,330	2,330	0	1,865	

② 肺がん検診

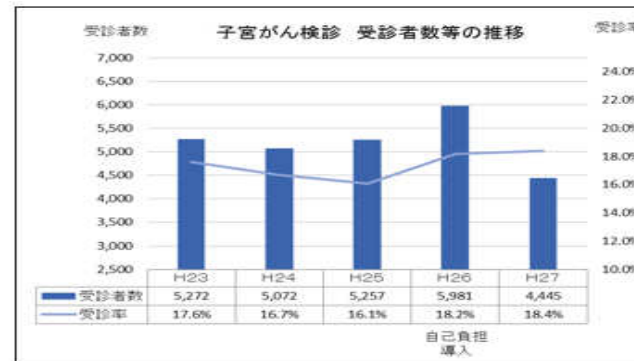
(単位：人)

	実施日数(日)	申込者数	受診案内者数	定員超過等(うち対象外)	受診者数	受診率
平成26年度	4	-	-	-	198	0.5%
平成27年度	37	1,594	1,373	221(47)	1,066	2.6%
平成28年度	45	1,752	1,738	(14)	1,316	



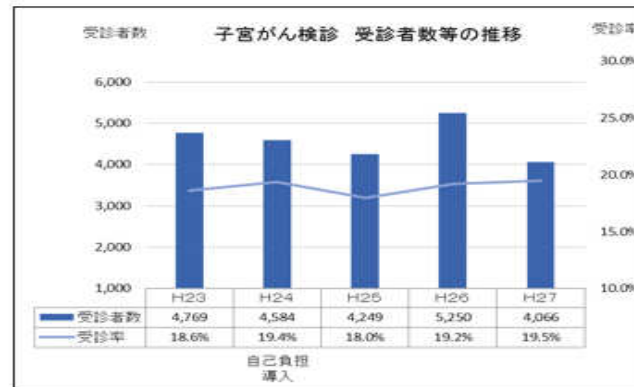
■他市状況（直近で大腸がん検診、子宮がん検診について受益者負担を導入した3市を列挙）

1. 三鷹市（平成26年度から受益者負担を導入）



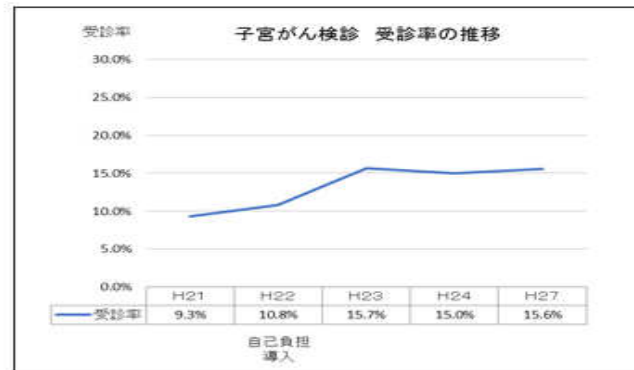
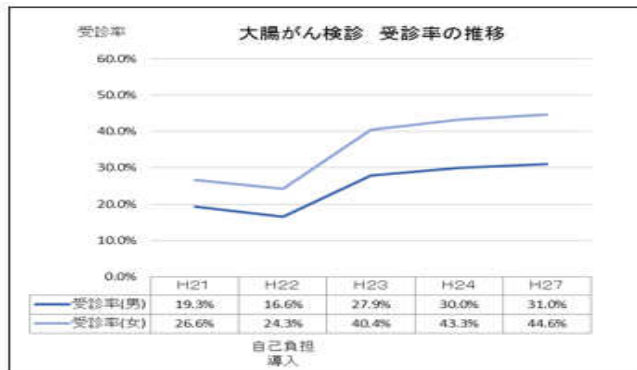
受益者負担導入に伴う受診者数の推移

2. 日野市（平成24年度から受益者負担を導入）



3. 青梅市（平成22年度から受益者負担を導入）

※青梅市は受診者数のデータなし

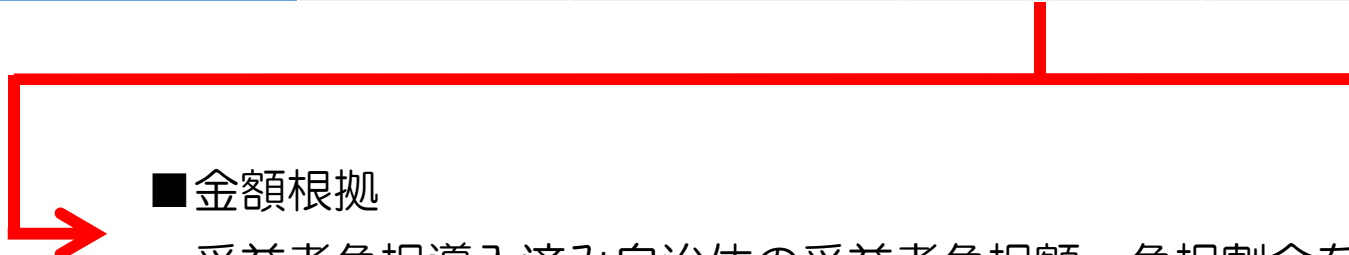


受益者負担導入後も概ね受診率の減少は見られない。平成27年度は全市受診率向上。

➡ 受診抑制の傾向は見られない。

受益者負担額

	胃がん検診	肺がん検診 上段：レントゲン 下段：喀痰検査	大腸がん検診	子宮がん検診	乳がん検診
平成29年度 自己負担額	1,000円	500円 500円	無料	無料	2,000円
平成30年度 自己負担額	1,000円	500円 500円	<u>500円</u>	<u>1,000円</u>	2,000円

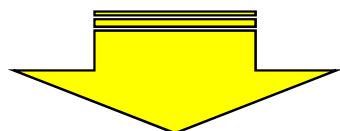


■金額根拠

- ・受益者負担導入済み自治体の受益者負担額・負担割合を考慮し、負担率約15%を想定

まとめ

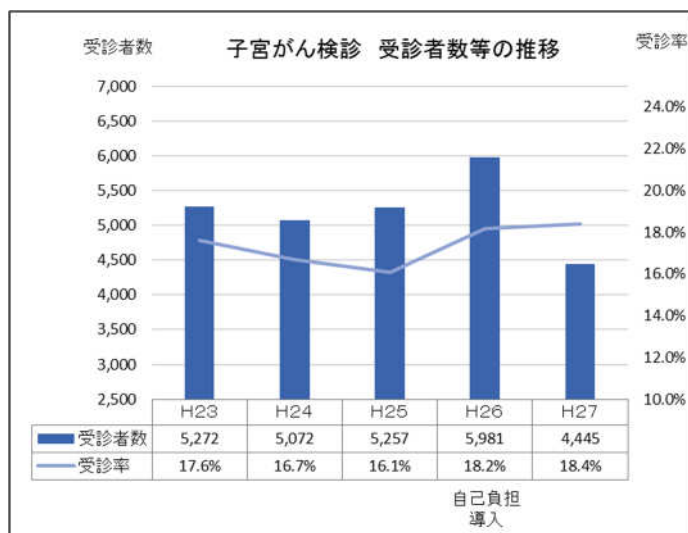
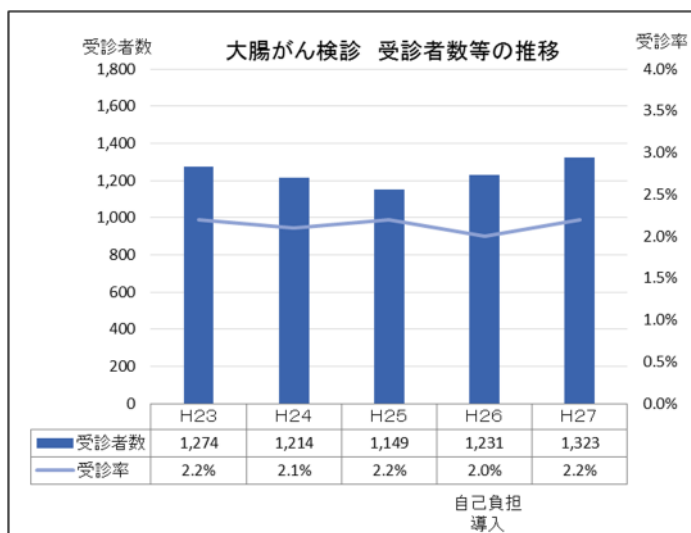
- がん検診受診者間の公平性及び公正性を確保
- 多摩26市中、13市が受益者負担を導入済み
- 本市の胃がん、肺がん検診は受益者負担導入後も受診率は向上
- 他市実績では、受益者負担導入後も概ね受診率の減少はない



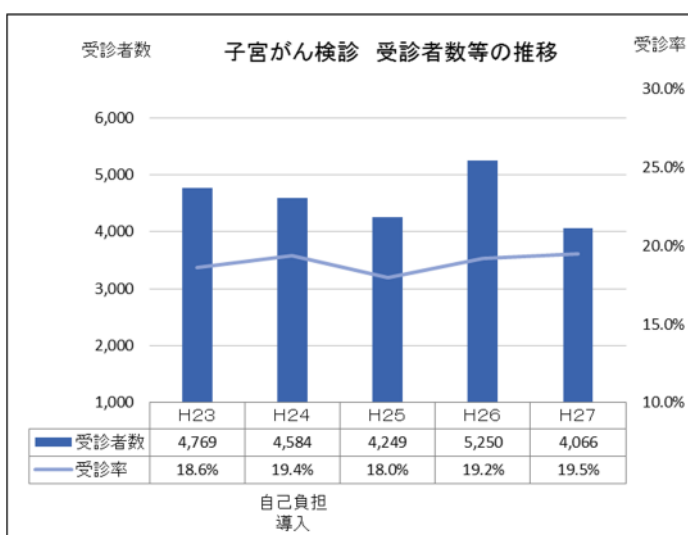
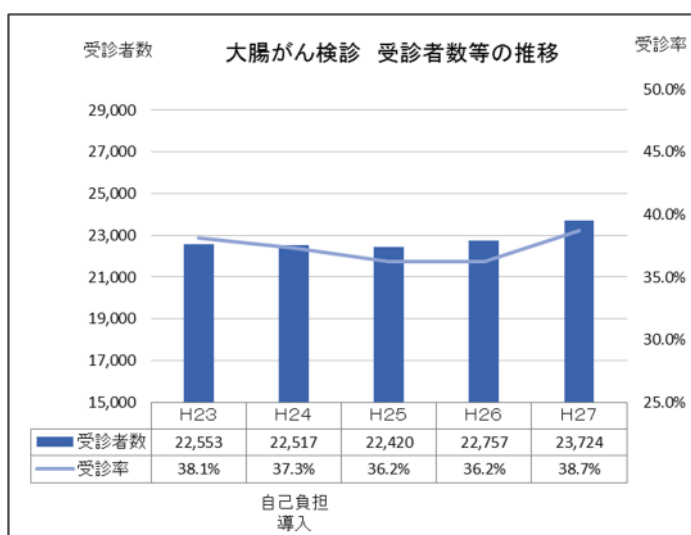
大腸がん、子宮がん検診の受益者負担導入へ向けて
小金井市市民健康づくり審議会へ諮問

受益者負担の導入に伴う受診者数等の推移

1 三鷹市（平成26年度から受益者負担を導入）



2 日野市（平成24年度から受益者負担を導入）



3 青梅市（平成22年度から受益者負担を導入）

